

# 仕 様 書 B

長野技術専門校

項 目	内 容		
コ ー ス 番 号	NN-01		
訓 練 種 類	知識等習得コース		
訓 練 科 名	パソコン会計実務中級科（仮）		
訓 練 期 間	3か月		
定 員	20名		
訓 練 実 施 地 区	長野公共職業安定所管内		
募 集 時 期	令和5年2月6日（月）～令和5年3月14日（火）	選考日	令和5年3月23日（木）
実 施 時 期	令和5年4月12日（水）～令和5年7月11日（火）		
受 講 対 象 者	パソコンのキーボード操作及びファイル操作ができる、本訓練の受講対象となる求職者。		
訓 練 目 標	実務に必要なパソコン技能や、企業会計・実用会計ソフトを使用した経理・会計の比較的高度な知識を習得し、早期安定就労を目指す。		
目 標 資 格	日商PC検定（データ活用、文書作成）2級及び日商簿記検定2級と各同等の資格。ただし、受験は受講生の任意とする。		
訓 練 内 容	訓練目標、目標資格を満たし、就職に繋がる効果的な内容とする。		
訓 練 時 間	1 訓練実施日及び時間は仕様書A（共通事項）の5（3）、総訓練設定時間及び訓練期間は仕様書A（知識等習得コース）によること。 2 公共職業安定所での求職活動を考慮し、月に1回程度「訓練時間の短い日または休みの日」を事前に公共職業安定所と相談の上で設定すること。また、設定した日を受講生へ周知すること。 3 やむを得ずその他の休日を設ける場合は、長野技術専門校と協議すること。		
特 記 事 項	1 コースの仕様 ①訓練科名は、求職者を引き付ける、魅力ある名称を簡潔につけること。 ②就労時に必要なビジネスマナー及びコミュニケーション能力向上の演習等をカリキュラムに入れること。 ③目標資格の難易度や実用性について、受講生が理解できるよう伝え、目標意識・達成感を感じることができるよう指導すること。 2 その他の委託条件 ①訓練期間終了時に修了できないことが予測される受講生について、補講により修了させることができる場合は、原則として訓練期間中に補講を実施すること。 ②委託費等の支払条件及び上限金額については、全て仕様書Aを参照のこと。 ③受講希望者の選考面接に参加すること。（原則3名） ④本コースは「 <u>一抜け方式</u> 」を採用する。（ <u>取り扱いは別紙のとおり</u> ）		

## 仕 様 書 B

長野技術専門校

項 目	内 容		
コ ー ス 番 号	N N - 0 2		
訓 練 種 別	知識等習得コース		
訓 練 科 名	介護職員初任者研修科（仮）		
訓 練 期 間	3 か月		
定 員	1 5 名		
訓練実施地区	長野公共職業安定所管内 又は 篠ノ井公共職業安定所管内		
募 集 時 期	令和5年2月10日(金) ～ 令和5年4月5日(水)	選考日	令和5年4月13日(木)
実 施 時 期	令和5年4月25日(火)～令和5年7月24日(月)		
受 講 対 象 者	介護現場への就職を目指す、本訓練の受講対象となる求職者。		
訓 練 目 標	介護職員初任者研修課程の修了及び必要な知識を習得し、介護現場への早期就職を目指す。		
目 標 資 格	介護職員初任者研修課程		
訓 練 内 容	訓練目標、目標資格を満たし、就職に繋がる効果的な内容とする。		
訓 練 時 間	1 訓練実施日及び時間は仕様書A(共通事項)の5(3)、総訓練設定時間及び訓練期間は仕様書A(知識等習得コース)によること。 2 公共職業安定所での求職活動を考慮し、月に1回程度「訓練時間の短い日または休みの日」を事前に公共職業安定所と相談の上で設定すること。また、設定した日を受講生へ周知すること。 3 やむを得ずその他の休日を設ける場合は、長野技術専門校と協議すること。		
特 記 事 項	1 コースの仕様 ①訓練科名は、求職者を引き付ける、魅力ある名称を簡潔につけること。 ②就労時に必要なビジネスマナー及びコミュニケーション能力向上の演習等をカリキュラムに入れること。 ③目標資格の難易度や実用性について、訓練生が理解できるよう伝え、目標意識・達成感を感じることができるよう指導すること。 2 その他の委託条件 ①実施公告6(2)⑦記載の手続を行うこと。 ②訓練期間終了時に修了に値すると認められなくなることが予測される訓練生について、当該訓練生を補講により修了させることが出来る場合は、原則として補講を実施すること。 ③委託費等の支払条件及び上限金額については、全て仕様書Aを参照のこと。 ④受講希望者の選考面接に参加すること。(原則3名) ⑤本コースは「一抜け方式」を採用する。(取り扱いは別紙のとおり)		

## 仕 様 書 B

長野技術専門校

項 目	内 容		
コ ー ス 番 号	NN-03		
訓 練 種 類	知識等習得コース		
訓 練 科 名	IT スキル科（仮） ※デジタル訓練促進費及びデジタル職場実習推進費対象コース		
訓 練 期 間	5か月		
定 員	15名		
訓 練 実 施 地 区	長野公共職業安定所管内		
募 集 時 期	令和5年2月10日（金）～令和5年4月19日（水）	選考日	令和5年4月27日（木）
実 施 時 期	令和5年5月12日（金）～令和5年10月11日（水）		
受 講 対 象 者	パソコンのキーボード操作及びファイル操作ができる、対象となる求職者。		
訓 練 目 標	ソフトウェア開発・Web プログラミングネットワーク構築等に係る高度なIT技能を習得するため、IT スキル標準（ITSS）レベル1以上の資格を取得し、情報系企業又は一般企業での早期就職を目指す。		
目 標 資 格	IT スキル標準（ITSS）レベル1以上の資格		
訓 練 内 容	訓練目標、目標資格を満たし、就職に繋がる効果的な内容とする。		
訓 練 時 間	1 訓練実施日及び時間は仕様書A（共通事項）の5（3）、総訓練設定時間及び訓練期間は仕様書A（知識等習得コース）によること。 2 公共職業安定所での求職活動を考慮し、月に1回程度「訓練時間の短い日または休みの日」を事前に公共職業安定所と相談の上で設定すること。また、設定した日を受講生へ周知すること。 3 やむを得ずその他の休日を設ける場合は、長野技術専門校と協議すること。		
特 記 事 項	1 コースの仕様 ①訓練科名は、求職者を引き付ける、魅力ある名称を簡潔につけること。 ②就労時に必要なビジネスマナー及びコミュニケーション能力向上の演習等をカリキュラムに入れること。 ③目標資格の難易度や実用性について、受講生が理解できるよう伝え、目標意識・達成感を感じることができるよう指導すること。 2 その他の委託条件 ①訓練期間終了時に修了できないことが予測される受講生について、補講により修了させることができる場合は、原則として訓練期間中に補講を実施すること。 ②委託費等の支払条件及び上限金額については、全て仕様書Aを参照のこと。 ③受講希望者の選考面接に参加すること。（原則3名） ④本コースは「一抜け方式」を採用する。（取り扱いとは別紙のとおり）		

# 仕 様 書 B

長野技術専門校

項 目	内 容		
コ ー ス 番 号	NN-04		
訓 練 種 類	知識等習得コース		
訓 練 科 名	医療・介護事務科（仮）		
訓 練 期 間	3か月		
定 員	18名		
訓 練 実 施 地 区	長野市		
募 集 時 期	令和5年2月27日(月)～令和5年4月26日(水)	選考日	令和4年5月10日(水)
実 施 時 期	令和5年5月23日(火)～令和5年8月22日(火)		
受 講 対 象 者	医療・介護関係機関への就職を目指す、本訓練の受講対象となる求職者。		
訓 練 目 標	医療・介護職場等における窓口業務・報酬請求事務等の知識を習得し、早期安定就労を目指す。		
目 標 資 格	「医療事務管理士(医科)」と同等の資格及び「介護事務管理士」と同等の資格。 ただし、受験は受講生の任意とする。		
訓 練 内 容	訓練目標、目標資格を満たし、就職に繋がる効果的な内容とする。		
訓 練 時 間	1 訓練実施日及び時間は仕様書A(共通事項)の5(3)、総訓練設定時間及び訓練期間は仕様書A(知識等習得コース)によること。 2 公共職業安定所での求職活動を考慮し、月に1回程度「訓練時間の短い日または休みの日」を事前に公共職業安定所と相談の上で設定すること。また、設定した日を受講生へ周知すること。 3 やむを得ずその他の休日を設ける場合は、長野技術専門校と協議すること。		
特 記 事 項	1 コースの仕様 ①訓練科名は、求職者を引き付ける、魅力ある名称を簡潔につけること。 ②基礎部分の習得に注力する時間配分とし、医療事務及び介護事務のいずれも偏りなく習得できるよう配慮すること。 ③就労時に必要なビジネスマナー及びコミュニケーション能力向上の演習等をカリキュラムに入れること。 ④目標資格の難易度や実用性について、受講生が理解できるよう伝え、目標意識・達成感を感じることができるよう指導すること。 2 その他の委託条件 ①訓練期間終了時に修了できないことが予測される受講生について、補講により修了させることができる場合は、原則として訓練期間中に補講を実施すること。 ②委託費等の支払条件及び上限金額については、全て仕様書Aを参照のこと。 ③受講希望者の選考面接に参加すること。(原則3名) ④本コースは「一抜け方式」を採用する。(取り扱いとは別紙のとおり)		

# 仕 様 書 B

長野技術専門校

項 目	内 容		
コ ー ス 番 号	NN-05		
訓 練 種 類	知識等習得コース		
訓 練 科 名	介護士・パソコン基礎科（仮）		
訓 練 期 間	3か月		
定 員	15名		
訓 練 実 施 地 区	飯山公共職業安定所管内 又は 須坂公共職業安定所管内		
募 集 時 期	令和5年3月17日（金）～令和5年5月16日（火）	選考日	令和5年5月24日（水）
実 施 時 期	令和5年6月6日（火）～令和5年9月5日（火）		
受 講 対 象 者	介護現場への就職を目指し、パソコン操作が初心の、本訓練の受講対象となる求職者。		
訓 練 目 標	介護職員初任者研修課程の修了及びパソコンの基礎的スキルを含む幅広い知識を習得し、介護現場への就職を目指す。		
目 標 資 格	介護職員初任者研修課程		
訓 練 内 容	訓練目標、目標資格を満たし、就職に繋がる効果的な内容とする。		
訓 練 時 間	1 訓練実施日及び時間は仕様書A（共通事項）の5（3）、総訓練設定時間及び訓練期間は仕様書A（知識等習得コース）によること。 2 公共職業安定所での求職活動を考慮し、月に1回程度「訓練時間の短い日または休みの日」を事前に公共職業安定所と相談の上で設定すること。また、設定した日を受講生へ周知すること。 3 やむを得ずその他の休日を設ける場合は、長野技術専門校と協議すること。		
特 記 事 項	1 コースの仕様 ①訓練科名は、求職者を引き付ける、魅力ある名称を簡潔につけること。 ②パソコン操作が初心の者を対象とするため、Windowsの基本操作の習得をカリキュラムに入れること。 ③就労時に必要なビジネスマナー及びコミュニケーション能力向上の演習等をカリキュラムに入れること。 ④目標資格の難易度や実用性について、受講生が理解できるよう伝え、目標意識・達成感を感じることができるよう指導すること。  2 その他の委託条件 ①実施公告6（2）⑦記載の手続を行うこと。 ②訓練期間終了時に修了に値すると認められなくなることが予測される訓練生について、当該訓練生を補講により修了させることが出来る場合は、原則として補講を実施すること。 ③委託費等の支払条件及び上限金額については、全て仕様書Aを参照のこと。 ④受講希望者の選考面接に参加すること。（原則3名） <u>⑤本コースは「一抜け方式」を採用する。（取り扱いとは別紙のとおり）</u>		

# 仕 様 書 B

長野技術専門校

項 目	内 容		
コ ー ス 番 号	NNR-01 ※知識等習得コース(NN-06)と合同開催		
訓 練 種 類	育児等との両立に配慮した再就職支援コース		
訓 練 科 名	パソコン実務科初級（仮）		
訓 練 期 間	3か月		
定 員	10名（知識等習得コースNN-06の定員は除く）		
訓練実施地区	長野公共職業安定所管内		
募 集 時 期	令和5年3月20日（月）～令和5年5月19日（金）	選考日	令和5年5月31日（水）
実 施 時 期	令和5年6月14日（水）～令和5年9月13日（水）		
受 講 対 象 者	パソコン操作が初心者の、本訓練の受講対象となる求職者。		
訓 練 目 標	実務に必要なパソコン技能や、ビジネススキル、コミュニケーション能力を習得し、早期安定就労を目指す。		
目 標 資 格	日商PC検定（データ活用、文書作成）3級と同等以上の資格。 ただし、受験は受講生の任意とする。		
訓 練 内 容	訓練目標、目標資格を満たし、就職に繋がる効果的な内容とする。		
訓 練 時 間	<p>1 訓練実施日及び時間は仕様書A（共通事項）の5（3）、総訓練設定時間及び訓練期間は仕様書A（育児等との両立に配慮した再就職支援コース）により、240 時間（1月あたり 80 時間）を標準とすること。</p> <p>2 公共職業安定所での求職活動を考慮し、月に1回程度「訓練時間の短い日または休みの日」を事前に公共職業安定所と相談の上で設定すること。また、設定した日を受講生へ周知すること。</p> <p>3 やむを得ずその他の休日を設ける場合は、長野技術専門校と協議すること。</p>		
特 記 事 項	<p>1 コースの仕様</p> <p>①訓練科名は、求職者を引き付ける、魅力ある名称を簡潔につけること。</p> <p>②訓練科名及び訓練内容は、知識等習得コース(NN-06)と同一とすること。</p> <p>③パソコン初心者を対象とするため、Windows の基本操作の習得をカリキュラムに入れること。</p> <p>④就労時に必要なビジネスマナー及びコミュニケーション能力向上の演習等をカリキュラムに入れること。</p> <p>⑤目標資格の難易度や実用性について、受講生が理解できるよう伝え、目標意識・達成感を感じることができるよう指導すること。</p> <p>2 その他の委託条件</p> <p>①訓練期間終了時に修了できないことが予測される受講生について、補講により修了させることができる場合は、原則として訓練期間中に補講を実施すること。</p> <p>②委託費等の支払条件及び上限金額については、全て仕様書Aを参照のこと。</p> <p>③受講希望者の選考面接に参加すること。（原則3名）</p> <p>④本コースは「一抜け方式」を採用する。（取り扱い は別紙のとおり）</p>		

# 仕 様 書 B

長野技術専門校

項 目	内 容		
コ ー ス 番 号	NN-06 ※育児等との両立に配慮した再就職支援コース(NNR-01)と合同開催		
訓 練 種 類	知識等習得コース		
訓 練 科 名	パソコン実務科初級（仮）		
訓 練 期 間	3か月		
定 員	8名（育児等との両立に配慮した再就職支援コースNNR-01の定員は除く）		
訓練実施地区	長野公共職業安定所管内		
募 集 時 期	令和5年3月20日（月）～令和5年5月19日（金）	選考日	令和5年5月31日（水）
実 施 時 期	令和5年6月14日（水）～令和5年9月13日（水）		
受 講 対 象 者	パソコン操作が初心者の、本訓練の受講対象となる求職者。		
訓 練 目 標	実務に必要なパソコン技能や、ビジネススキル、コミュニケーション能力を習得し、早期安定就労を目指す。		
目 標 資 格	日商PC検定（データ活用、文書作成）3級と同等以上の資格。 ただし、受験は受講生の任意とする。		
訓 練 内 容	訓練目標、目標資格を満たし、就職に繋がる効果的な内容とする。		
訓 練 時 間	<p>1 訓練実施日及び時間は仕様書A（共通事項）の5（3）、総訓練設定時間及び訓練期間は仕様書A（育児等との両立に配慮した再就職支援コース）により、240 時間（1月当たり 80 時間）を標準とすること。</p> <p>2 公共職業安定所での求職活動を考慮し、月に1回程度「訓練時間の短い日または休みの日」を事前に公共職業安定所と相談の上で設定すること。また、設定した日を受講生へ周知すること。</p> <p>3 やむを得ずその他の休日を設ける場合は、長野技術専門校と協議すること。</p>		
特 記 事 項	<p>1 コースの仕様</p> <p>①訓練科名は、求職者を引き付ける、魅力ある名称を簡潔につけること。</p> <p>②訓練科名及び訓練内容は、育児等との両立に配慮した再就職支援コース（NNR-01）と同一とすること。</p> <p>③パソコン初心者を対象とするため、Windows の基本操作の習得をカリキュラムに入れること。</p> <p>④就労時に必要なビジネスマナー及びコミュニケーション能力向上の演習等をカリキュラムに入れること。</p> <p>⑤目標資格の難易度や実用性について、受講生が理解できるよう伝え、目標意識・達成感を感じることができるよう指導すること。</p> <p>2 その他の委託条件</p> <p>①訓練期間終了時に修了できないことが予測される受講生について、補講により修了させることができる場合は、原則として訓練期間中に補講を実施すること。</p> <p>②委託費等の支払条件及び上限金額については、全て仕様書Aを参照のこと。</p> <p>③受講希望者の選考面接に参加すること。（原則3名）</p> <p>④本コースは「一抜け方式」を採用する。（取り扱い は別紙のとおり）</p>		

# 仕 様 書 B

長野技術専門校

項 目	内 容		
コ ー ス 番 号	N N - 0 7		
訓 練 種 類	知識等習得コース		
訓 練 科 名	パソコン・Web科（仮） ※デジタル訓練促進費及びデジタル職場実習推進費対象コース		
訓 練 期 間	3か月		
定 員	18名		
訓練実施地区	長野公共職業安定所管内 又は 篠ノ井公共職業安定所管内		
募 集 時 期	令和5年3月24日(金)～令和5年5月24日(水)	選考日	令和5年6月7日(水)
実 施 時 期	令和5年6月23日(金)～令和5年9月22日(金)		
受 講 対 象 者	パソコンのキーボード操作及びファイル操作ができる、対象となる求職者。		
訓 練 目 標	実務に必要なデータ活用・文書作成等に加え、Web制作などパソコンに関する幅広い知識を習得し、早期安定就労を目指す。		
目 標 資 格	日商PC検定(データ活用、文書作成)3級又は2級と同等以上の資格及びWeb クリエイター能力認定(エキスパート)の資格。ただし、受験は受講生の任意とする。		
訓 練 内 容	訓練目標、目標資格を満たし、就職に繋がる効果的な内容とする。		
訓 練 時 間	1 訓練実施日及び時間は仕様書A(共通事項)の5(3)、総訓練設定時間及び訓練期間は仕様書A(知識等習得コース)によること。 2 公共職業安定所での求職活動を考慮し、月に1回程度「訓練時間の短い日または休みの日」を事前に公共職業安定所と相談の上で設定すること。また、設定した日を受講生へ周知すること。 3 やむを得ずその他の休日を設ける場合は、長野技術専門校と協議すること。		
特 記 事 項	1 コースの仕様 ①訓練科名は、求職者を引き付ける、魅力ある名称を簡潔につけること。 ②パソコン初心者を対象とするため、Windows の基本操作の習得をカリキュラムに入れること。 ③就労時に必要なビジネスマナー及びコミュニケーション能力向上の演習等をカリキュラムに入れること。 ④目標資格の難易度や実用性について、受講生が理解できるよう伝え、目標意識・達成感を感じることができるよう指導すること。  2 その他の委託条件 ①訓練期間終了時に修了できないことが予測される受講生について、補講により修了させることができる場合は、原則として訓練期間中に補講を実施すること。 ②委託費等の支払条件及び上限金額については、全て仕様書Aを参照のこと。 ③受講希望者の選考面接に参加すること。(原則3名) ④本コースは「一抜け方式」を採用する。(取り扱いは別紙のとおり)		



## 仕 様 書 B

長野技術専門校

項 目	内 容		
コ ー ス 番 号	N N S - 0 1		
訓 練 種 別	高齢求職者スキルアップコース		
訓 練 科 名	介護職員初任者研修科（仮）		
訓 練 期 間	3 か月		
定 員	1 4 名		
訓練実施地区	長野市		
募 集 時 期	令和5年4月13日（木）～令和5年6月13日（火）	選考日	令和5年6月21日（水）
実 施 時 期	令和5年7月4日（火）～令和5年10月3日（火）		
受 講 対 象 者	介護現場への就職を目指す、本訓練の受講対象となる求職者。		
訓 練 目 標	介護職員初任者研修課程の修了及び必要な知識を習得し、介護現場への早期就職を目指す。		
目 標 資 格	介護職員初任者研修課程		
訓 練 内 容	訓練目標、目標資格を満たし、就職に繋がる効果的な内容とする。		
訓 練 時 間	1 訓練実施日及び時間は仕様書A（共通事項）の5（3）、総訓練設定時間及び訓練期間は仕様書A（知識等習得コース）によること。 2 公共職業安定所での求職活動を考慮し、月に1回程度「訓練時間の短い日または休みの日」を事前に公共職業安定所と相談の上で設定すること。また、設定した日を受講生へ周知すること。 3 やむを得ずその他の休日を設ける場合は、長野技術専門校と協議すること。		
特 記 事 項	1 コースの仕様 ①訓練科名は、求職者を引き付ける、魅力ある名称を簡潔につけること。 ②就労時に必要なビジネスマナー及びコミュニケーション能力向上の演習等をカリキュラムに入れること。 ③目標資格の難易度や実用性について、訓練生が理解できるよう伝え、目標意識・達成感を感じることができるよう指導すること。 2 その他の委託条件 ①実施公告6（2）⑦記載の手続きを行うこと。 ②訓練期間終了時に修了に値すると認められなくなることが予測される受講生について、当該受講生を補講により修了させることが出来る場合は、原則として補講を実施すること。 ③委託費等の支払条件及び上限金額については、全て仕様書Aを参照のこと。 ④受講希望者の選考面接に参加すること。（原則3名） ⑤本コースは「一抜け方式」を採用する。（取り扱いとは別紙のとおり）		

## 仕 様 書 B

長野技術専門校

項 目	内 容		
コ ー ス 番 号	N N - 0 8		
訓 練 種 類	知識等習得コース ※デジタル訓練促進費及びデジタル職場実習推進費対象コース		
訓 練 科 名	プログラミング基礎科（仮）		
訓 練 期 間	4 か月		
定 員	1 8 名		
訓 練 実 施 地 区	長野公共職業安定所管内		
募 集 時 期	令和5年4月17日(月)～令和5年6月16日(金)	選考日	令和5年6月28日(水)
実 施 時 期	令和5年7月14日(金)～令和5年11月13日(月)		
受 講 対 象 者	パソコンのキーボード操作及びファイル操作ができる、本訓練の受講対象となる求職者。		
訓 練 目 標	プログラミングの知識技能に加え、I T 全般に関する幅広い知識を習得し、早期安定就労を目指す。		
目 標 資 格	IT スキル標準(ITSS)レベル1以上の資格。 日商PC検定(データ活用)3級と同等の資格並びに I T パスポートは受講生の任意。		
訓 練 内 容	訓練目標、目標資格を満たし、就職に繋がる効果的な内容とする。		
訓 練 時 間	1 訓練実施日及び時間は仕様書A(共通事項)の5(3)、総訓練設定時間及び訓練期間は仕様書A(知識等習得コース)によること。 2 公共職業安定所での求職活動を考慮し、月に1回程度「訓練時間の短い日または休みの日」を事前に公共職業安定所と相談の上で設定すること。また、設定した日を受講生へ周知すること。 3 やむを得ずその他の休日を設ける場合は、長野技術専門校と協議すること。		
特 記 事 項	1 コースの仕様 ①訓練科名は、求職者を引き付ける、魅力ある名称を簡潔につけること。 ②就労時に必要なビジネスマナー及びコミュニケーション能力向上の演習等をカリキュラムに入れること。 ③目標資格の難易度や実用性について、受講生が理解できるよう伝え、目標意識・達成感を感じることができるよう指導すること。 2 その他の委託条件 ①訓練期間終了時に修了できないことが予測される受講生について、補講により修了させることができる場合は、原則として訓練期間中に補講を実施すること。 ②委託費等の支払条件及び上限金額については、全て仕様書Aを参照のこと。 ③受講希望者の選考面接に参加すること。(原則3名) ④本コースは「一抜け方式」を採用する。(取り扱いとは別紙のとおり)		

## 仕 様 書 B

長野技術専門校

項 目	内 容		
コ ー ス 番 号	NN-09		
訓 練 種 類	知識等習得コース		
訓 練 科 名	簿記・会計科（仮）		
訓 練 期 間	3か月		
定 員	18名		
訓 練 実 施 地 区	長野市		
募 集 時 期	令和5年4月28日（金）～令和5年6月30日（金）	選考日	令和5年7月12日（水）
実 施 時 期	令和5年7月26日（水）～令和5年10月25日（水）		
受 講 対 象 者	会計事務への就職を目指し、パソコン基本操作ができる（Word 又は Excel の使用経験がある）、本訓練の受講対象となる求職者。		
訓 練 目 標	簿記の知識や、企業会計・実用会計ソフトを使用した経理・会計の幅広い知識を習得し、早期安定就労を目指す。		
目 標 資 格	日商簿記検定2級（又は3級）と同等の資格。 ただし、受験は受講生の任意とする。		
訓 練 内 容	訓練目標、目標資格を満たし、就職に繋がる効果的な内容とする。		
訓 練 時 間	1 訓練実施日及び時間は仕様書A（共通事項）の5（3）、総訓練設定時間及び訓練期間は仕様書A（知識等習得コース）によること。 2 公共職業安定所での求職活動を考慮し、月に1回程度「訓練時間の短い日または休みの日」を事前に公共職業安定所と相談の上で設定すること。また、設定した日を受講生へ周知すること。 3 やむを得ずその他の休日を設ける場合は、長野技術専門校と協議すること。		
特 記 事 項	1 コースの仕様 ①訓練科名は、求職者を引き付ける、魅力ある名称を簡潔につけること。 ②就労時に必要なビジネスマナー及びコミュニケーション能力向上の演習等をカリキュラムに入れること。 ③目標資格の難易度や実用性について、受講生が理解できるよう伝え、目標意識・達成感を感じることができるよう指導すること。 2 その他の委託条件 ①訓練期間終了時に修了できないことが予測される受講生について、補講により修了させることができる場合は、原則として訓練期間中に補講を実施すること。 ②委託費等の支払条件及び上限金額については、全て仕様書Aを参照のこと。 ③受講希望者の選考面接に参加すること。（原則3名） ④本コースは「一抜け方式」を採用する。（取り扱いとは別紙のとおり）		

# 仕 様 書 B

長野技術専門校

項 目	内 容		
コ ー ス 番 号	NN-10		
訓 練 種 類	知識等習得コース		
訓 練 科 名	医療・介護事務科（仮）		
訓 練 期 間	3か月		
定 員	18名		
訓 練 実 施 地 区	長野公共職業安定所管内 又は 篠ノ井公共職業安定所管内		
募 集 時 期	令和5年5月29日（月）～令和5年7月28日（金）	選考日	令和5年8月9日（水）
実 施 時 期	令和5年8月25日（金）～令和5年11月24日（金）		
受 講 対 象 者	医療・介護関係機関への就職を目指す、本訓練の受講対象となる求職者。		
訓 練 目 標	医療・介護職場等における窓口業務・報酬請求事務等の知識を習得し、早期安定就労を目指す。		
目 標 資 格	「医療事務管理士（医科）」と同等の資格及び「介護事務管理士」と同等の資格。 ただし、受験は受講生の任意とする。		
訓 練 内 容	訓練目標、目標資格を満たし、就職に繋がる効果的な内容とする。		
訓 練 時 間	1 訓練実施日及び時間は仕様書A（共通事項）の5（3）、総訓練設定時間及び訓練期間は仕様書A（知識等習得コース）によること。 2 公共職業安定所での求職活動を考慮し、月に1回程度「訓練時間の短い日または休みの日」を事前に公共職業安定所と相談の上で設定すること。また、設定した日を受講生へ周知すること。 3 やむを得ずその他の休日を設ける場合は、長野技術専門校と協議すること。		
特 記 事 項	1 コースの仕様 ①訓練科名は、求職者を引き付ける、魅力ある名称を簡潔につけること。 ②基礎部分の習得に注力する時間配分とし、医療事務及び介護事務のいずれも偏りなく習得できるよう配慮すること。 ③就労時に必要なビジネスマナー及びコミュニケーション能力向上の演習等をカリキュラムに入れること。 ④目標資格の難易度や実用性について、受講生が理解できるよう伝え、目標意識・達成感を感じることができるよう指導すること。 2 その他の委託条件 ①訓練期間終了時に修了できないことが予測される受講生について、補講により修了させることができる場合は、原則として訓練期間中に補講を実施すること。 ②委託費等の支払条件及び上限金額については、全て仕様書Aを参照のこと。 ③受講希望者の選考面接に参加すること。（原則3名） ④本コースは「一抜け方式」を採用する。（取り扱いとは別紙のとおり）		

## 仕 様 書 B

長野技術専門校

項 目	内 容		
コ ー ス 番 号	NN-11		
訓 練 種 類	知識等習得コース		
訓 練 科 名	介護実務者研修科（仮）		
訓 練 期 間	6か月		
定 員	20名		
訓 練 実 施 地 区	長野市		
募 集 時 期	令和5年6月15日（木）～令和5年8月15日（火）	選考日	令和5年8月23日（水）
実 施 時 期	令和5年9月6日（水）～令和6年3月5日（火）		
受 講 対 象 者	介護現場への就職を目指す、本訓練の受講対象となる求職者。		
訓 練 目 標	実践的な知識、技術の習得により介護福祉士実務者研修課程の資格を取得、介護現場での即戦力としての就職を目指す。		
目 標 資 格	介護職員初任者研修課程及び介護福祉士実務者研修課程		
訓 練 内 容	訓練目標、目標資格を満たし、就職に繋がる効果的な内容とする。		
訓 練 時 間	<p>1 訓練実施日及び時間は仕様書A（共通事項）の5（3）、総訓練設定時間及び訓練期間は仕様書A（知識等習得コース）によること。</p> <p>2 公共職業安定所での求職活動を考慮し、月に1回程度「訓練時間の短い日または休みの日」を事前に公共職業安定所と相談の上で設定すること。また、設定した日を受講生へ周知すること。</p> <p>3 やむを得ずその他の休日を設ける場合は、長野技術専門校と協議すること。</p>		
特 記 事 項	<p>1 コースの仕様</p> <p>①訓練科名は、求職者を引き付ける、魅力ある名称を簡潔につけること。</p> <p>②就労時に必要なビジネスマナー及びコミュニケーション能力向上の演習等をカリキュラムに入れること。</p> <p>③目標資格の難易度や実用性について、受講生が理解できるよう伝え、目標意識・達成感を感じることができるよう指導すること。</p> <p>2 その他の委託条件</p> <p>①実施公告6（2）⑦記載の手続きを行うこと。</p> <p>②訓練期間終了時に修了に値すると認められなくなることが予測される受講生について、当該受講生を補講により修了させることが出来る場合は、原則として補講を実施すること。</p> <p>③委託費等の支払条件及び上限金額については、全て仕様書Aを参照のこと。</p> <p>④受講希望者の選考面接に参加すること。（原則3名）</p> <p>⑤本コースは「一抜け方式」を採用する。（取り扱いとは別紙のとおり）</p>		

# 仕 様 書 B

長野技術専門校

項 目	内 容		
コ ー ス 番 号	NN-12		
訓 練 種 類	知識等習得コース		
訓 練 科 名	パソコン会計実務初級科（仮）		
訓 練 期 間	3か月		
定 員	18名		
訓 練 実 施 地 区	長野公共職業安定所管内 又は 篠ノ井公共職業安定所管内		
募 集 時 期	令和5年6月28日（水）～令和5年8月28日（月）	選考日	令和5年9月7日（木）
実 施 時 期	令和5年9月21日（木）～令和5年12月20日（水）		
受 講 対 象 者	パソコン操作が初心者の、本訓練の受講対象となる求職者。		
訓 練 目 標	実務に必要なパソコン技能や、企業会計・実用会計ソフトを使用した経理・会計の幅広い知識を習得し、早期安定就労を目指す。		
目 標 資 格	日商PC検定（データ活用、文書作成）3級と同等以上の資格及び日商簿記検定3級と同等の資格。ただし、受験は受講生の任意とする。		
訓 練 内 容	訓練目標、目標資格を満たし、就職に繋がる効果的な内容とする。		
訓 練 時 間	1 訓練実施日及び時間は仕様書A（共通事項）の5（3）、総訓練設定時間及び訓練期間は仕様書A（知識等習得コース）によること。 2 公共職業安定所での求職活動を考慮し、月に1回程度「訓練時間の短い日または休みの日」を事前に公共職業安定所と相談の上で設定すること。また、設定した日を受講生へ周知すること。 3 やむを得ずその他の休日を設ける場合は、長野技術専門校と協議すること。		
特 記 事 項	1 コースの仕様 ①訓練科名は、求職者を引き付ける、魅力ある名称を簡潔につけること。 ②パソコン初心者を対象とするため、Windows の基本操作の習得をカリキュラムに入れること。 ③就労時に必要なビジネスマナー及びコミュニケーション能力向上の演習等をカリキュラムに入れること。 ④目標資格の難易度や実用性について、受講生が理解できるよう伝え、目標意識・達成感を感じることができるよう指導すること。 2 その他の委託条件 ①訓練期間終了時に修了できないことが予測される受講生について、補講により修了させることができる場合は、原則として訓練期間中に補講を実施すること。 ②委託費等の支払条件及び上限金額については、全て仕様書Aを参照のこと。 ③受講希望者の選考面接に参加すること。（原則3名） ④本コースは「一抜け方式」を採用する。（取り扱い は別紙のとおり）		